

手をつなぐ

山形市手をつなぐ育成会

〒990-0832

山形市城西町4-2-38

023-644-1132 Fax023-644-1135

Email ikuseikai990@yahoo.co.jp

令和四年を迎えて

会長 伊豆田 公蔵

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナ三年目に入り、今年も新年会ができませんでした。第五波は、十一月に入るとき、感染者の数がみるみる激減。なぜ減ったのか検証されないまま、一月に入り感染者数がまた増えてきました。オミクロン株という新コロナ株も出てきました。

会報が皆さんに届く時には、どうなっているか。ちょっと心配ですね。

間もなく一般の方の三回目の接種が始まります。これまでの接種で不便な思いをしていませんか。市の集団接種で受けた本人たちは係りの方々のスマーズな対応に、安心して受けられたそうです。

さて、育成会も行動が制限され、行事もできていない状態です。集まって、お互いに顔を見ながら「なにしつたのや。元気だが?」と話をしないと、つながらないような気がしています。

雪が解けて春めいてきたら、総会、みんなでキャンプ、手ぶらで芋煮会、研修会、新年会、県やその他の福祉大会、三年分まとめて盛大にやりたいものです。

今年の育成会の行事が一つでも実行できまこと、皆さんのが健康を祈ってご挨拶といたします。

コロナ とんていけ!!

地区合同懇談会から研修会

電話でなにしつたのやー

七月二十六日、地区懇談会を全地区で福祉センターにて開催。近況報告と十月開催研修会に向けて「制度のしおり」の中身や制度について疑問など話題になりました。

そして、十月十八日、同所にて「あれこれ聞いてみよう研修会」を山形市役所福祉課の方に参加頂き、開催しました。「制度のしおり」の判らないこと、地域生活支援拠点制度、親として思っている事などが話題となり、行政の立場から答えて頂きました。

お互いに情報共有ができた研修会となりました。

超未熟児だった娘は、三歳頃にてんかんと、知的障がいと診断された。会の事を知ったのと話をしないと、つながらないような気がしています。

頭が下がった。入会して得られた他の学校や施設の情報も共有され、進路選択にとても役に立つた。皆さんの前向きな姿にはいつも励まされた。七年前、施設入所の話が舞い込み、うろたえ悶えた私たちを救つたのも、大会懇親会で、ある施設長からのアドバイスだった。「親が亡くなつてから施設に入所する事ほど、可哀想な事はない。」私たちは断腸の思いで入所を決めた。入所二、三年間は空虚で何も手に付かなかつた。娘も一時帰宅の度に施設には行かないと頑なになつた。しかし月日が経つにつれ、徐々に娘も私たちも新たな人生を見出せるようになつた。現在娘は、四十四歳。振り返つてみると、またこれからのことを考えても、あの時の決断を幸いに思う。

私の原点 「手をつなぐ親の会に支えられて」

村形 美喜子

超未熟児だった娘は、三歳頃にてんかんと、知的障がいと診断された。会の事を知ったのと話をしないと、つながらないような気がしています。

頭が下がつた。入会して得られた他の学校や施設の情報も共有され、進路選択にとても役に立つた。皆さんの前向きな姿にはいつも励まされた。七年前、施設入所の話が舞い込み、うろたえ悶えた私たちを救つたのも、大会懇親会で、ある施設長からのアドバイスだった。「親が亡くなつてから施設に入所する事ほど、可哀想な事はない。」私たちは断腸の思いで入所を決めた。入所二、三年間は空虚で何も手に付かなかつた。娘も一時帰宅の度に施設には行かないと頑なになつた。しかし月日が経つにつれ、徐々に娘も私たちも新たな人生を見出せるようになつた。現在娘は、四十四歳。振り返つてみると、またこれからのことを考えても、あの時の決断を幸いに思う。

新しい

なかまを 紹介します

絵・伊藤見基さん



十二月八日、「やまがたサポートファイル」の保護者向けの書き方支援研修会が、福祉センターで開催されました。皆さんは、障がいをもつ家族の情報を的確に説明できますか。とつさには難しいものです。佐藤・川上、村山地域ペアレンツメンターのお二人を迎えて書きました。ファイルは一度書き、さらに事あるごとに書き加えることで、保護者と関係機関との貴重な情報が共有できます。本人の支援や、自立促進に役立てましょう。詳しくは事務局までお問い合わせください。

ペアレンツメンター研修会



この度入会いたしました會田です。息子の晃生はダウン症で重度の知的障がいがあり、現在は特別支援学校の高等部2年生です。生まれた時は1966gの低体重で病弱。生きるのがやっとでしたが、今では62kgで肥満。めったに風邪もひきません。親子そろって食べることが大好きで、よく寝ます。健康維持のため、運動を心がけ日々肥満と戦っています。これからどうぞよろしくお願いします。

會田洋子さん・晃生さん（東小地区）

村山特別支援学校高等部2年です。ご縁あって入会いたしました。よろしくお願ひいたします。沙希は、ディズニープリンセスの塗り絵が大好きです。また、ユーチューブを観ながら、アナと雪の女王の歌を唄うことも好きです。今年は、高等部3年なので就労先を決めるために、現場実習を頑張りたいと思っています。安達臣介さん・沙希さん（藏王一小地区）

小さい頃から海が大好きで、少しくらいの寒さは気にせず、波の多重奏をバックに舐めてみたり、砂を塗りたったり、砂と水が足の指の間をすり抜ける感覚を楽しんだり。そんな夢中になる姿はイキイキしていて、こちらまで楽しくなってしまいます。でも、水の怖さも知っていて、少し深いと感じると逃げてきます。そんな海と息子の関係は今後どう展開するのか楽しみです。

柏木里花さん・丈さん（山附属支援小5年 東小地区）

僕は、高校を卒業し山形包徳に入りました。仕事は、チラシ配りやトイレ掃除をしています。支援員の方が詳しく丁寧に教えてくれるので、上手にできるようになりました。家の中でも時々、トイレや玄関掃除をして、もっと上手くなろうと思っています。

僕は、腕立て伏せや犬の散歩をして体力をつけ、コロナに負けないようにしたいと思います。

鈴木広恵さん・剛志さん（大郷小地区）

十月十三日、福祉センターで開催され、当会からは次のように二点を要望し、回答がありました。

1 地域生活支援拠点に関する基幹相談センターの設置については、障がい者相談支援センターを委託する六事業所と

市が連携し、その機能を担っていきます。利用の流れについては、契約している相談支援事業所がこれまで通りのサポートを行うとともに、利用の方法のチラシを配布してまいります。

2 緊急時受入れ・対応増設・整備の効果の強化については、令和三年一月より「指定短期入所事業所こもれび」において、緊急に施設での受け入れ支援が必要な場合に備え、その受け入れ先として空床を一つ確保している、との回答がありました。

令和三年年度の家族と支援者が共に学ぶセミナーは、DVDの用意ができました。二月九日の手つなぎサロンで視聴できます。DVDの貸し出しも可能ですが、お問い合わせは、事務局伊藤まで。

023-632-3773

市長と語る福祉懇談会

事務局より

令和三年十二月
高橋豪一さん（西山形小地区）
心よりご冥福をお祈りいたします

訃報

令和三年十二月

高橋豪一さん（西山形小地区）

心よりご冥福をお祈りいたします

編集後記

この度、会のカメラを購入しました。このカメラで、今年こそは、元気で笑顔な皆さんを撮影できることを楽しみにしています。

本号の発行で、取材や原稿作成にご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。

広報委員会